

# 英語スピーチ 刺激し合う

米国発祥の活動で世界中にクラブがあり、国内でも100近いクラブが活動している。その中でも1954年に創設されたこのクラブは歴史的に

いま  
盛春

は「一・二を誇るクラブだ。トーストマスターは司会者の意味。英語でのスピーチを通じ説得力のある話し方、さらにはリーダーシップを身に着けることを目指している。福岡市城南区の佐田康一さん(68)は定年後にクラブのを知り、参加して5年ほどになる。

## ■ 福岡トーストマスターズクラブ

【問い合わせ先】会長の田中さん(080・1718・8845)

「海外で勤務していたこともあり、英語をまた学びたかった。若いメンバーと接することはいい刺激になります」

例会は毎月第1、3火曜日の夜6時半から2時間、中央区舞鶴の市立婦人会館あいれふで行っている。時事問題でお互いの意見を交換したり、用意してきたスピーチを披露したり。発表内容は後でメンバーによる評価があり、発表・発言は決められた時間内に行うことになっている。例会では毎回20人前後のメンバーが集っている。

クラブ会長の田中幸憲さん(31)は「年齢に関係なく誰とも気さくに語りあえる場です。ゲストとして見学もできます」と語っている。

(那須省一)